

5 月号
2026.5.15

水高図書館だより

怒濤



『さばの缶づめ、宇宙へいく』

鯖街道を宇宙へつなげた高校生たち
小林康之 林公代 イースト・プレス

「宇宙食、作れるんちゃう？」
はじまりは生徒の一言だった。
数々の困難をのりこえる大気圏突破ノンフィクション！

月曜9時から放送されている「サバ缶、宇宙へ行く」の原案になった本。これは福井県立小浜水産高校から若狭高校へ引き継がれた12年の物語です。一筋縄ではいかない開発、学校統廃合の危機。一人一人が力を合わせ開いた宇宙への扉。

「大きすぎる夢は、一人で実現するのは難しい。でも長い年月をかけて、一人一人が力を合わせた時、信じられないことが現実になることがある」

話題の本！



ふらす本



利用案内

- ◆開館日：授業日
- ◆開館時間：8:50～16:50の間
- ◆利用対象者：生徒・教職員
- ◆貸出冊数：冊数制限なし
- ◆貸出期間：2週間

司書のこれ読んで！



『神の蝶、舞う果て』

上橋菜穂子 挿画白浜鷗
講談社

カタゼリム（降魔士）の少年・ジェードは、神と魔物、光と闇が共に宿っているとされる、神聖でありながらも恐ろしい聖域＜闇の大井戸＞で、魔物から聖なる蝶を守る役目を負って暮らしていた。

二十数年前に連載終了後、作品に納得がいかに書籍化を断念した物語。元の物語を生かしつつ、過去の自分と共同執筆で書き上げられた物語は他の作品にも見られる自然と人間との共生が感じられます。

装画は『とんがり帽子のアトリエ』で知られる漫画家の白浜鷗。講談社HPに特設ページもあり、登場人物のビジュアルのページもあります。

学校図書館の日

「学校図書館法の一部を改正する法律」が平成9年6月11日法律第76号をもって公布され、同日から施行されました。このことを記念して、社団法人 全国学校図書館協議会は、6月11日を「学校図書館の日」と制定しました。学校図書館をテーマにした本を紹介します。



『図書室のはこぶね』

名取佐和子 実業之日本社

10年前に貸し出されたままだったケストナーの『飛ぶ教室』は、なぜいま野垂高校の図書室に戻ってきたのか。体育祭を控え校内が沸き立つなか、1冊の本に秘められたドラマが動き出す。



『27000冊ガーデン』

大崎梢 双葉社

舞台は県立高校の図書館。学校司書と書店員のふたりが本にまつわる謎を解きあかす。本への愛に満ちた図書館ミステリー。



リクエストは
こちらから

新刊紹介



『青天』 若林正恭 文藝春秋

オードリー・若林、初小説！

人にぶつかっていないと、自分が生きていけるかどうかよくわからなくなる——
総大三高の「アリ」こと中村昂が所属するアメフト部は、万年2回戦どまり。相手校の練習を隠し撮りして迎えた高3の引退大会では、強豪・遼西学園に打ち破れた。引退後、みなが受験に向かうなか、勉強にも気持ちが入らず、不良になる覚悟もないまま宙ぶらりんの日々を過ごす。自分自身の不甲斐なさにもがき続けるなかで、アリは再びアメフトと向き合う決意を固める。青春の苦みと悦びに満ちた、著者渾身の初小説。



『謎の香りはパン屋から2』 土屋うさぎ 宝島社

大学二年生の春、念願の漫画家デビューが決まった市倉小春は、店長の堂前やギャルのレナ先輩に囲まれながら、大阪府豊中市にあるパン屋〈ノスティモ〉でアルバイトを続けていた。初めての後輩となる高校生の杏樹も加わり、賑やかに過ぎる四月の日々。しかし「来月は毎日でもシフトに入る」とやる気を見せて退勤した杏樹が、数時間後に退職したいと連絡を寄越してきて……。

パンの香りとともに至福のひと時を届ける〈日常の謎〉連作ミステリー第二弾！



『咲良は上手に説明したい』 滝沢志郎 PHP研究所

今一番、熱いお仕事小説誕生！

台風で各路線が運休し、混乱する横浜駅。乗客対応に追われるアルバイト駅員の石川咲良の前に一人の女性——浅倉響が現れる。浅倉の端的でわかりやすい説明によって、乗客たちが納得していく姿に衝撃を受けた咲良は、浅倉と同じ「テクニカルライター（電化製品・精密機器などの取扱説明書を作成する職業）」になるべく、彼女が働く老舗マニュアル制作会社FTCに入社し……。



『知りたい会いたい生態がよくわかるクラゲ図鑑』

鶴岡市立加茂水族館 家の光協会

クラゲの世界へようこそ。こんなにも美しく、不思議な生き物がいるなんて！世界一のクラゲ水族館が贈る、魅惑の147種たち。豊富な写真でわかりやすい。
4月にリニューアルオープンした加茂水族館。これはただのクラゲ図鑑ではなく、加茂水族館のクラゲ飼育の記録でもあります。クラゲメモでは名前の由来や飼育情報、飼育員目線での豆知識を知ることができます。



『動物園&水族館ぬいぐるみ図鑑』 木村悦子 三オブックス

動物園&水族館41施設の「オリジナルぬいぐるみ」200種を紹介

動物園や水族館のショップは、たくさんのかわいいが詰まったハッピーな空間ですね。その中で特に推したいのが、各施設が独自に作った「オリジナルぬいぐるみ」です。スタッフが監修したこだわりの造形、モデルとなった生き物エピソードなど…
気になるぬいぐるみを見つけに現地を足を運ぶのも楽しみになりそうです